

# なかがわ子ども教室

～笑顔あふれる地域の関わりと繋がり～

## ◆活動の目的・理念

- 家庭・学校・地域が連携し、体験学習や世代間交流、文化活動を通じて、子どもの健全な育成を手助けする。
- 地域においては安全安心を目指し、その環境のもと、心豊かで柔軟な感性を育成する。
- 教室を通じて自主性や探求心、創造力を養い、人間形成の充実を図る。

活動場所

中川公民館

対象学校区名

中川小学校

活動のべ  
日数

7 日

子どもの平均  
参加人数

20 人/日

## 取組の概要

### <主な取組内容>

- 盆踊り練習会  
…夏祭りでおどる曲を練習しました。
- そうめん流し、七夕の笹飾り作り教室、竹細工作り教室  
…みんなで楽しくそうめん流し。縁日のような雰囲気。  
…公民館に飾る七夕飾りを作り、みんなで願い事を書きました。丹原七夕夏祭りにも笹飾りを出しました。  
…カッターやヤスリを使って竹の器やお箸を作りました。
- 自然観察会  
…中川の生き物大発見。水性生物や植物、野鳥など。
- 夏ごはんを作ろう  
…簡単にできて、とても美味しくいただきました。
- マジックバルーンアート教室  
…犬や花など、みんな一生懸命になって作りました。



	時間帯	活動内容
火	9:30～11:30	盆踊り練習会
夏季	11:00～13:00	そうめん流し
	11:00～13:00	七夕笹飾り作り教室
	11:00～13:00	竹細工作り教室
	9:00～12:00	自然観察会
日	9:00～12:00	夏ごはん作り教室
	9:00～12:00	マジックバルーンアート教室



### 児童の感想

- ・七夕の笹飾り教室で作った笹が、七夕祭りで飾られてたので、うれしかった。
- ・自然観察会で中川にいる、いろんな生き物のことを知ることができた。
- ・バルーンで作ったものを使って、友達と遊べたので楽しかった。

### <特色ある取組>

- 公民館から学校が離れているので、時期は夏休みを中心とした教室となっている。中山川での自然観察会や、地元の竹を使った、地元の竹細工の先生に教えてもらう教室だったり、地元の食材を使って夏ごはんを作ったりと、地域のものでできるだけ使い、また講師の方も地元の方を中心にしてもらっている。



## 事業を実施して

### 【成果】

- 子どもの参加により大人の関りも増えた。
- 疑問に思うことを率直に聞けるようになった。
- 児童クラブの先生や地域の人たちとも子ども教室を通じて連携できるようになった。

### 【課題】

- 決まったメンバーになりがちなので、新しい子どもの参加を促すことが大事。
- 年間を通じて実施できる教室ができれば、自然と子どもの経験値も上がりやすい。